



報道関係各位

2011年4月14日
オークリージャパン株式会社
<http://oakley.jp/>

オークリージャパンが田中 賢介手と契約

アイウェア・トレーニングアパレル・リストバンドを着用

オークリージャパン株式会社（本社：東京都目黒区三田1-12-23 代表取締役社長：村山照夫）は、5年連続でゴールデングラブ賞に輝いた球界屈指の二塁手である田中賢介選手（北海道日本ハムファイターズ所属）とアイウェアおよびトレーニングアパレル、リストバンド使用に関する契約を締結いたしました。

東福岡高校にて春夏あわせて3度の甲子園出場を果たした田中選手は、その類い稀なる打撃センスを高く評価され1999年にドラフト2位で日本ハムファイターズ（現北海道日本ハムファイターズ）へ入団。プロ入り後は課題となっていた守備を改善し2006年レギュラーに定着。その年にリーグ最多の34犠打の好成績を納め、同年の日本シリーズでシリーズ最多記録に並ぶ6犠打（5試合制では史上最多）によってチームの日本一に貢献し、ゴールデングラブ賞・ベストナインを受賞。また、2009年には全試合に出場する活躍に加え、選手会長という精神的な要としてチームを牽引しリーグ優勝を果たしました。翌年の2010年には自己最高の打率.335をマークするなど、リードオフマンとして申し分のない成績を残しチームの中心選手としてのポジションを築き上げました。プロ入り10年目となる2011年、チーム有数の人気選手であり相手チームから恐れられる存在となった田中選手は、不動のセカンドとしてチームを牽引していくことが期待されています。

“Technology Wrapped in Art”-テクノロジーをデザインで包み込む-という創業当時のブランド精神に基づいて商品開発を続けるオークリーのトレーニングアパレルは、世界にその名を響かせるアイウェアと同様、一見シンプルでありながら最高の機能性とスタイリッシュなデザインを併せもっています。人間工学に基づいたカッティングはスポーツ時の身体の動きを妨げにならず、汗や熱を素早く取り除く生地素材はまわりつきを解消、日々のトレーニング時のパフォーマンスをサポートします。また、オークリーのアイウェアは、あらゆる外的要因（紫外線・風・埃など）から選手の大切な眼を守り、日々行われる厳しい練習から試合まで、リードオフマンとしてチームを牽引する田中選手をバックアップします。そしてオークリーは、今後も田中選手をはじめ、各フィールドのトップアスリートたちからのフィードバックを基に、さらに革新的なプロダクトの開発に邁進していきます。

田中 賢介選手コメント

オークリーとの出会い

オークリーに初めて出会ったのは高校を卒業してプロ入りしたの12年前になります。当時の第一印象は「カッコいい!!」でした。最初は見た目のカッコよさからはいったのですが、その後、オークリーのことを知れば知るほど機能性や技術力の高さに惹かれています。

アイウェアについて

最初は「眩しいから」という理由だけで、着用し始めたのです。しかし、今では風や埃から眼を守ったり、紫外線を予防したり、そして眩しさの度合いや、体調に合わせてレンズカラーを交換しながら使い分けるほどです。もう、すっかりアイウェアが体の一部になったと言えますね。

トレーニングウェアについて

実はトレーニングウェアも最初は「カッコいい!!」から入ったんです。そして、着用してみると「動きやすい!!!」と思ったのを今でも鮮明に思い出します。正直、オークリーはアイウェアのイメージが強かったのですが、実はアパレルも充実しているので、今では、上から下までオークリーを使っています。これからも「カッコいい」オークリーアイテムを身につけて日々努力していきたいです。

【田中 賢介選手プロフィール】

生年月日：1981年5月20日 身長：176cm
体重：78kg 出身：福岡県 所属：北海道日本ハムファイターズ



<本件に関するお問い合わせ先>
オークリージャパン マーケティング：大内・竹村・篠原
TEL：03-3716-9300 FAX：03-3716-9526

<掲載紙・誌面でのお問い合わせ先>
オークリージャパン株式会社 TEL：0120-009-146